



NO. 674
発行
09・11月15日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部



関川新執行部が発足

第六十二回定期地方大会が十月十七日、新潟市土地改良会館で開催されました。大会は、加藤副委員長の開会あいさつで始まり、守橋委員長の開会あいさつ、各来賓のあいさつなど続き、議長には新潟支部から儀藤代議員が選出されました。

今年の大회는、職場の労働条件・安全問題と並行在来線の地域での闘いの報告などありました。

今大会では、緊急提案された事務所問題について多くの代議員から意見が出されました。



第62回定期地方大会 ひらく

来賓あいさつでは、社民党・共産党・新社会党・県労連・交通共済の代表の方々からそれぞれ激励と連帯のあいさつをうけました。エリア本部からは武笠執行委員が出席しました。



新潟地本 新役員体制

- 執行委員長 関川 和彦
(総括・共闘)
- 執行副委員長 上石 昌彦
(法対・調査)
- 書記長 田澤 忍
(企画・業務・交通共済)
- 執行委員 山田 久
(財政・総務)
- 藤井 明人
(教宣・貨物・文化レク)
- 加藤 秀夫
(組織・青年対策)
- 会計監査 五十嵐 利幸
鷲尾 太郎



みんなの意見

大会で出された意見は、並行在来線問題について、北陸・長野・新潟の三地本が交流できる場を作りたい。また、地本内にも在来線問題のプロジェクトを作って指導してもらいたい。

貨物のロジステックへの出向問題について、主任発令されたが手当てがない。労基署への相談で会社に手当を請求するように言われたが、現場は働けば働くほど年金が削られるので休みが欲しいという意見がある。エリアから貨物協に話をして対応してもらいたい。

インフル対策、新潟運輸区・車掌が十月十日、感染して入院。現場のトイレで消毒液を置いていないところもある。

中越沖地震発生時、列車無線

回線の切断で3324Mの抑止手配が遅れたことについて、その後の対策として、交渉経過では本社で検討中になっていたが、どうなったのか。

検修・構内外注化問題について、限定運転士の要請が新潟だけ少ない。

信越山線の駅における一斉停止テコの扱いについて。

新潟駅・連続立体交差化の問題で新潟駅の要員は三分一で済んでしまう。安全問題に関係するので、対策委員会を立ち上げてもらいたい。

など、各代議員から意見がありました。その後、新役員の出向があり、関川新執行委員長の団結がなばらうで大会は終了しました。

地本事務所 新築・移転の緊急提案 全体の意見

事務所問題を考えた予算編成なのか。

下越事務所の問題があり、提案内容について組合員は納得できない。

臨大では削除したので否決されたと判断している。

下越事務所の売却は、大会決定で生きている。

職者退本 催開の会別送地

11月23日 11時から
新潟市東映ホテル



支部統合について、分会統合について集会を開催した。意見は、それについて反対、もっと説明してほしい。

手続き上の問題、臨大での執行委員長発言など。支部との議論がされていない。不動産より拡大行動への資金にしていきたい。それが現実だと考える。

事務所の事業は保留だった。仮事務所を置くことは決定した。だから定期大会で決定するのではない。

今後の方向で決定すると理解している。分会集会では、新事務所について全員が賛成している。事務所は賃貸では駄目だ。

事務所移転について、他支部は困難な状況にある。もう少し議論してほしい。

執行部案に賛成だ。移転後に困る。困難になるが新設する方に希望する。

下越事務所の現状について建物はどうか。建て替えは反対だが移転は了解する。

全体のさまざまな意見が出されました。その後、採決となり代議員の過半数が、地本事務所の新築・移転について過半数が賛成し、この緊急事業は可決・成立しました。

大会は、新役員が選出され、関川新執行委員長の団結がんばろうで終了しました。



国会議員への要請行動

十月二十八日、エリア本部は、地元選出国会議員への要請行動を実施しました。新潟地本からは、新潟支部・井上副委員長と地本・藤井執行委員が参加しました。

十三時から院内集会を開催、東日本本部として全地元国会議員への要請行動をしっかりとやりきる。四者四団体の取り組みとして行動を企画したことなど、あいさつ、全体で意思統一を図りました。

民主党衆議員は三〇八議席で新人議員は二四〇名でJR総連からの推薦で二〇一名が当選しています。

具体的行動では、新人議員に対して国鉄分割・民営化の事件を知ってもらうため、臨時国会開会中の取り組みとなったこと。定期大会で決定したことを全体でやりきっていくこと。秘書が対応するが丁寧に説明することなど、説明がありました。

新潟は八名へ要請

新潟県選出の国会議員は八名で民主党が六名、自民党が一名、公明党が一名で、それぞれ、第一議員会館・第二議員会館の事務所へ要請を行いました。

国会は開会中でしたので、すべて秘書の方が対応しましたが、限られた時間でしたが、話を良く聞いていただけました。次回の要請行動では各支部からの参加をお願いします。

当面する行動について

- 十一月十四日
新潟県支部結成大会
- 十一月十四日
エリア本部マラソン大会
- 十一月二十三日
地本退職者送別会

十一月六日
12・6 新潟県集会

など当面する行動が計画されています。日程が重なった行事がありますが、多くの組合員の出席をよろしくお願いします。

地本退職者送別会の名称について六十歳以降もエルター社員や嘱託社員として引き続き職場で多くの組合員が残ります。それで、今年からは「二〇〇九年退職者激励会」とします。

